

2018年5月度理事会報告

(2018年5月10日(木) 14:30~15:45、16:00~16:50 正副会長との意見交換会 於東京事務所)

〔審議事項〕

1. 定時社員総会関係

定時社員総会に付議する以下の議案内容につき審議し、いずれも承認した。

- (1) 2017年度 業務報告
- (2) 2017年度 会計報告
- (3) 2018年度 重点活動計画(案)
- (4) 2018年度 予算(案)
- (5) 2018年度 定時社員総会 次第

2. 海外派遣

以下の3件の海外派遣申請につき、審議し承認した。

- (1) 派遣名「五極特許庁長官・ユーザ会議への参加」

派遣種類：会議派遣 派遣地域：米国（ニューオリンズ） 期間：6/10~16 人数：5

申請元：国際政策PJ

・日米欧中韓の知財庁長官とユーザが協力して取り組んでいるプログラム（手続 Harmonization、Global Dossier、戦略トピックス等）に対し、日本ユーザ団体代表として提言・意見発信を行い、ユーザにとって有益な内容へと導くため、派遣する。「戦略トピックス」は各特許庁長官が提言し意見交換するもので、昨年は日本国特許庁から SEP に関する提言があった。またユーザ団体間で実体 Harmonization の議論も行う。

- (2) 派遣名「第16回 WIPO マドリッド作業部会への委員派遣」

派遣種類：会議派遣 派遣地域：スイス（ジュネーブ） 期間：7/1~8 人数：2

申請元：商標委員会

・国内商標登録の国際商標登録による代替、国際商標出願及び事後指定における限定、国際商標登録の国内出願又は広域出願への変更、新しいタイプの商標他を本会議で、国際商標出願の商品・役務分類に関する審査ガイドライン、国際商標出願の補正、国際商標出願の書式についてラウンドテーブルで、それぞれ議論する。JIPA としての意見を表明し、併せて各国商標所管庁のマドリッド制度への対応方針等を把握して JIPA 内に伝達し、会員の利便性向上を図るため、派遣する。

- (3) 派遣名「第28回 WIPO SCP(特許常設委員会)会議」

派遣種類：会議派遣 派遣地域：スイス（ジュネーブ） 期間：7/8~14 人数：1

申請元：医薬・バイオ委員会

・「特許と健康」セッションにおいて、強制実施権など特許権を制限する規定の積極利用を主張する新興国に対する、先進国側の反論を後押しする。会員にとってよりユーザーフレンドリーな国際的
制度調和に主体的に関与するため、派遣する。

3. 意見書の提出

以下の意見書提出につき、内容を確認し承認した。

(1) 特許庁制度審議室宛『標準必須特許のライセンス交渉に関する手引き(案)』への意見(4/10)
第4次産業革命PJサブリーダー名

意見は以下の要請を含む。

- ・読み手が本手引きを特許と標準の対立構造で捉えて視野狭窄に陥らないよう、技術革新と標準必須特許について高所の見解を付すこと
- ・手引きの継続的なアップデート
- ・用語「誠実性」に係る補足説明(記載行為に限定されないこと、裁判所・地で基準が異なること)
- ・日本語版を「正」とすること

4. 資料の発行

以下の資料発行につき、発行形態を含めて承認した。

(1) 資料名「2017年度アジア訪問代表団報告(タイ・ベトナム訪問代表団、インドネシア訪問代表団、インド訪問代表団)」

申請元：アジア戦略PJ 希望発行時期：2018年6月 配付先：正会員と賛助会員

発行形態：PDFファイル(会員専用ページからオンライン提供。紙媒体の発行無し)

・2017年度に訪問国別に3回に分けてASEAN・インド地区で実施した訪問代表団派遣の結果を資料にまとめて報告する。会員企業からのアンケートに基づく各国の課題、直近の課題に関する各国政府への要望の提出、意見交換に関する情報を盛り込んだ。

5. 入会(2018年4月1日付)

以下の8社の正会員入会と7社の賛助会員入会を承認した。

<正会員>

(1) ヤマトホールディングス株式会社

主業務 トラック輸送、航空輸送、海運、倉庫に関する事業

希望所属業種 関東金属機械部会 第1分科会

会員代表予定 法務戦略担当 執行役員 安田 浩之氏

推薦者 協和発酵バイオ株式会社 遠藤 博文氏

(2) 貝印株式会社

主業務 刃物、ビューティーケア用品、家庭用品、製菓用品等の製造・販売

希望所属業種 関東金属機械部会 第2分科会

会員代表予定 執行役員 経営戦略本部 知的財産部長 地曳 慶一氏

推薦者 ヤンマー株式会社 清水 幹久氏

(3) 日鐵住金建材株式会社

主業務 建築・土木部門向け鉄鋼製品の製造・販売

希望所属業種 関東金属機械部会 第3分科会

会員代表予定 開発企画部 知的財産グループ長 古川 卓氏

推薦者 新日鐵住金株式会社 実原 幾雄氏

(4) リオン株式会社

主業務 補聴器、医療検査機器、音響・振動計測器、微粒子計測器の製造販売
 希望所属業種 関東電気機器部会 第3分科会
 会員代表予定 事業支援本部 法務部 特許課長 堀江 誠一氏
 推薦者 キリン株式会社 矢島 宏昭氏

(5) 東芝メモリ株式会社

主業務 メモリおよび関連製品の開発・製造・販売事業及びその関連事業
 希望所属業種 関東電気機器部会 第4分科会
 会員代表予定 知的財産部長 初見 通仁氏
 推薦者 株式会社東芝 下川原 郁子氏

(6) 株式会社生命科学インスティテュート

主業務 健康・医療 ICT、次世代ヘルスケア、創薬ソリューション等
 希望所属業種 関東化学第二部会 第2分科会
 会員代表予定 知的財産部長 岡武 弘己氏
 推薦者 三菱ケミカル株式会社 正木 泰子氏

(7) カルビー株式会社

主業務 スナック菓子を中心とした菓子等の製造・販売
 希望所属業種 関東化学第二部会 第3分科会
 会員代表予定 コンプライアンスグループ 法務部長 宮本 博史氏
 推薦者 昭和産業株式会社 水本 康崇氏

(8) 株式会社モリタホールディングス

主業務 消防車等の開発・製造・販売
 希望所属業種 関西金属機器部会 第1分科会
 会員代表予定 技術研究所 知財技術情報室 課長代理 近藤 伸一氏
 推薦者 住友電気工業株式会社 佐野 裕昭氏

<賛助会員>

(1) 忠南大学校 (Chungnam National University : 韓国)

会員代表予定 図書館 収書整理課長 鄭 明氏
 推薦者 トヨタ自動車株式会社 近藤 健治氏

(2) 株式会社イーパテント

会員代表予定 代表取締役社長 野崎 篤志氏
 推薦者 旭化成株式会社 坂元 孝至氏

(3) 株式会社AIRI

会員代表予定 特許調査部長 高木 茂樹氏
 推薦者 トヨタ自動車株式会社 近藤 健治氏

(4) 中国国際貿易促進委員会特許商標事務所 (CCPIT : 中国)

会員代表予定 所長 馬 浩氏
 推薦者 東芝 IPR ソリューション株式会社 武井 聡氏

- (5) 柳沈律師事務所 (Liu, Shen & Associates : 中国)
 会員代表予定 副所長 陶 鳳波氏
 推薦者 日産自動車株式会社 別宮 智徳氏
- (6) 金杜律師事務所 (King & Wood Mallesons : 中国)
 会員代表予定 特許部 パートナー 弁理士 馬 立栄氏
 推薦者 JFE スチール株式会社 杉本 芳春氏
- (7) 広州嘉権専利商標事務所有限公司 (Jiaquan IP Law : 中国)
 会員代表予定 日本部マネージャー・弁理士 洪 玉姫氏
 推薦者 フジテック株式会社 尾畑 誠治氏

[報告事項]

6. 退会等

1) 退会 (2018年3月31日付)

<正会員> 無し

<賛助会員>

- ・ ロープス&グレー外国法事務弁護士事務所

2018年5月10日現在の会員数= 全1,302会員
 (内訳: 正会員 957、賛助会員 345)

2) 所属業種別部会変更

- ・ 日鉄住金鋼板株式会社 (関東金属機械部会 → 関西金属機械部会)

7. 主要施策の活動について

1) 政策プロジェクト活動報告

(1) アジア戦略プロジェクト:

- ・ JETRO 北京事務所・本間友孝知的財産権部長との IIPPF 活動に関する意見交換 (4/10)
- ・ 全体会合(4/10)

a. 模倣品対策 WG:

2018年度中国模倣状況確認のための、IIPPF アンケート内容検討

b. 東アジア対応 (法改正) WG:

2018年度のWG構成確認、役割分担、及び活動計画の検討

c. ASEAN・インド WG

関東部会 (4/17)、関西部会 (4/19) で代表訪問団の活動報告

(2) 日中企業連携プロジェクト: 全体会合 (4/27)

3月に実施した日中企業連携会議 (広州、舟山) 及び企業訪問 (深圳) の議事録等の確認・修正
 知財管理誌への投稿について (9月号掲載予定、原稿締切6月末)

(3) 国際政策プロジェクト :

- ・ Harmonization WG 会合 (4/9)
三極ユーザ web 会議のフォローアップ (先行技術、グレースピリオド、早期公開、衝突出願 等)
次回三極ユーザ web 会議は 4/26 を予定.
- ・ PHEP* WG 会合 (4/9) *The Patent Harmonization Experts Panel
記載要件に関するハーモ。ユーザとしての意見のとりまとめと今後の対応について協議
- ・ IP5 (五大特許庁長官・ユーザ会合) に向けた準備
日本特許庁との第 1 回準備会議を開催 (4/20)。PHEP および戦略トピックスについて協議
Global Dossier に関する準備会議も 5/11 に開催予定

(4) JIPA 知財シンポジウムプロジェクト :

- ・ 開催報告書の発行 (5/20 付) の準備

(5) 知財活性化プロジェクト : 全体会合 (4/12)

マネジメント第 2 委員会第 3 小委員会の 2017 年度研究紹介
次回知財活性化シンポジウムに向けた登壇候補者の情報収集

(6) 次世代コンテンツ政策プロジェクト :

- ・ 2017 年度活動報告
権利制限規定、リーチサイト規制への対応を中心に検討及び対外意見発信した

(7) 第 4 次産業革命プロジェクトおよび WIPO プロジェクト :

- ・ 合同会合 (4/10)
情報共有、意見交換 (竹中俊子教授プレゼン紹介、第 4 次産業革命 PJ プレゼン)
- ・ 経産省 商務情報政策局 情報経済課「AI・データ契約ガイドライン(案)」パブコメ募集の検討

2) 審議会への参画 (4/4 以降開催のもの)

- (1) 内閣府 検証・評価・企画委員会 知財のビジネス価値評価検討 T F (4/24 第 7 回)
- ・ 報告書案及び知財の価値評価の活用について

8. 後援・共催

(1) 後援

以下の 3 件のイベントを後援する。

1) 知財戦略会議 2018 「企業の研究開発パートナーとしての大学・公的研究機関の魅力を高める」

主催 : 大阪工業大学、京都大学、Unified Patents

日時 : 5 月 14 日(木) 9:30~17:50、交流会 18:00~20:00

会場 : 大阪工業大学 梅田キャンパス (OIT 梅田タワー 3 階 常翔ホール)

2) 平成 30 年度「巡回特許庁」(全 10 回)

主催 : 特許庁、各経済産業局等、共催 : INPIT、農林水産省 (一部)

会場 : 全国 10 都市 期間 : 7 月~2019 年 1 月

3) International Symposium 2018 「Patent Litigation in Japan and Germany」

日時：10月4日(木) 9:00～17:30

会場：ドイツ特許商標庁（ミュンヘン）

参加費：無料

9. 委員・講師等 派遣

- (1) (一社)発明推進協会 平成30年度「人材育成協力委員会」委員
事務局 久山 秀人氏

10. 事務局から

1) JIPA 出張型（企業訪問型）研修について

会員アンケートで要望が多かった出張型（講師派遣型）研修を今年度スタートする。経営層向けと技術リーダー向けの2コースを基本とし、更に会員から要望のある内容のコースを予定している。定例研修とは差異化する。

2) 平成30年度「知財功労賞」表彰（経産省・特許庁：4/18）

JIPA が推薦した、次の JIPA 関係者が「特許庁長官表彰：知的財産権制度関係功労者」を受賞した。
奥村 洋一氏（2012年度理事長、(株)スコヒアファーマ）

3) 特許庁からの連絡

特許庁審判部から2018年度審判実務者研究会への協力依頼があった(4/9)。特許（共通、機械、化学、医薬・食品、電気）、意匠、商標の各分野につき、庁外実務者（JIPA、弁理士会、日弁連）、オブザーバ（裁判官）、審判長・審判官、審判決調査員からなるメンバーで審判事例研究を行う。既に特許第1・第2、意匠、商標、医薬・バイオ、ソフトウェアの各専門委員会に対応頂いている。

4) 入庫報告書

特許庁2018年2月「審判実務者研究会報告書2017」（特許庁審判部）

以上